



中間休み、子供たちがグラウンドに走り出て遊び始めると…

今日は風が強く、このところの乾燥のせいでグラウンドの土が舞い上がることがあり、まるで「中央アジア〇〇砂漠」のようになりました。ほどなく終わりのチャイムが鳴り子供たちが戻ってきます。「うがい、手洗いをしっかりしましょう。」先生達から声がかかっていました。髪の毛の中にも砂が入ったかも？ お家でも見てあげてください。

## 箏（こと）

昨日16日（木）4年生の音楽の授業、日本の古典音楽を学ぶとして外部講師を招いて箏の体験がありました。

「筋がいいね！」とほめられた子もいて、「箏を買って欲しい。」なんて言ってませんか？



## 学力診断テスト

16日（木）、17日（金）4年生以上を対象に「茨城県学力診断のためのテスト」が行われました。

国語、算数、理科、社会の4教科で、今年度の学習内容の定着を確かめるものです。

一問一答式で知識を問う問題ではなく、写真、絵、図、グラフ、表などの資料を関連付けたり、既習の知識を活用したりして自分の考えをもち、その内容を記述する問題などが多く出題されています。読解力とともに、自分の考えを筋道立てて整え説明することができる論理的な思考が必要とされているのを感じます。

どの教科も出題の文章量が多く、じっくりと読むことのできる、粘り強く取り組める力が必要です。文章量に圧倒されずに解答するには、普段から読書を進めて長文に慣れることが必要だと考えられます。さらに、自分の考えを話す、書くことが普段から行われていることも必要です。

全ての学年の職員で採点を行い、各学年、学校全体の傾向を先生たちで共有します。本郷小で学んだことの積み重ねが、この学力診断テストに表れるのです。どの職員も結果が気になります。

採点結果は県へ報告し、県から県全体の状況が戻ってきます。これを受けて、この後、県全体の平均正答率と本校の平均正答率などを比較、精査して、学習内容の確実な定着に生かすように、子供たち一人一人の状況に合わせてフィードバックしていきます。

本日17日（金）このような理由で4時間授業とし、採点の時間に当てさせていただきました。ご理解、ご協力に感謝しています。



【6年生の教室の様子。  
真剣なまなざしで取り組みました。】



## 全国都道府県対抗男子駅伝 19日（日）

朝日中学校3年生 座光寺 奏 君が、茨城県代表として出場します。

昨夏の全国中学校総合体育大会陸上 1,500 メートル優勝。今回は2区に出場予定です。競技の様子は、テレビでも放映されます。みんなで応援しましょう！